（様式）

令和　年度　カーボンニュートラルコンビナート構築促進補助金事業計画書

　　年　　月　　日

山口県知事　　　　　　　　　様

※　代表申請者の情報を入力してください。

申請者

所在地

名　称

代表者

令和　年度のカーボンニュートラルコンビナート構築促進補助金の交付を受けたいので、次のとおり事業計画書を提出します。

記

１　事業の名称

|  |
| --- |
| ※　公表を前提とした事業名称（技術の秘匿性等を踏まえた名称） |

２　補助事業の目的及び内容

別紙１「補助事業計画書」及び別紙２「事業収支計画書」のとおり

※　県の担当から補助金の諸連絡する際の窓口となる担当者等を記載してください。

（連絡担当者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属 |  | 電話 |  |
| 部署 |  | ＦＡＸ |  |
| 職・氏名 |  | e-mail |  |

（別紙１）

**※事業計画の総括表となりますので、なるべく２枚に収まるよう作成してください。（各項目の欄は調整可）**

（注意）本色づけ部分は記入に際しての留意事項又は記載例ですので、提出時は削除してください。

補助事業計画書　総括表

１　実施体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者（代表申請者）（構成員①） | 名称 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 担当者部署・役職・氏名 |  |
| 電話番号 |  | e-mail |  |
| 地域会議加盟状況 |  |
| 構成員② | 名称 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 担当者部署・役職・氏名 |  |
| 電話番号 |  | e-mail |  |
| 地域会議加盟状況 |  |
| 構成員③ | 名称 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 担当者部署・役職・氏名 | ※　事業グループの構成員について記載してください。 |
| 電話番号 |  | e-mail |  |
| 地域会議加盟状況 |  |
| 構成員④ | 名称 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 担当者部署・役職・氏名 |  |
| 電話番号 |  | e-mail |  |
| 地域会議加盟状況 |  |

２　実施計画

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 | ※　公表を前提とした事業名称（技術の秘匿性等を踏まえた名称） |
| 事業実施場所 | ※　複数年度計画の場合は、総額及び年度毎の内訳を記載してください。 |
| 事業期間 |  |
| 事業区分(該当を囲む) | 設備投資事業：　フィジビリティスタディ枠／設備・施設整備枠※　○年○月～○年○月※　特に必要と認められる場合を除き、事業期間は、単年度を原則とします。複数年度計画の場合は、併せて事業が長期に渡る理由を記載してください。研究開発・実証試験事業：連携創出支援枠／研究開発・実証試験枠／設備・施設整備枠 |
| 事業概要 |  |
| ※　公表を前提に、補助事業の概要を200字程度で簡潔に記載してください。 |
| 補助申請額 | （単位：千円） |
|

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 　　年度 | 　　年度 | 　　年度 | 　　年度 | 合計 |
| 補助事業に要する経費 |  |  |  | ※　複数年度計画の場合は、総額及び年度毎の内訳を記載してください。 |  |
| 補助対象経費 |  |  |  |  |  |
| 補助金交付申請額 |  |  |  |  |  |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の目標 | （総括）※　**【事業の目標】**について簡潔に記載してください。 |
|  | 地域経済への波及効果 | （設備投資事業の場合、必ずしも記載する必要はない）※　**【地域経済への波及効果】**について簡潔に記載してください。 |
| CO2削減効果 | （短期的視点）（中長期的視点）※　**【CO2削減効果】**について、短期・中長期的な視点から簡潔に記載してください。 |
| 事業の将来性・先導性・先進性 | ※　事業の**【将来性】【先導性】【先進性】**について簡潔に記載してください。 |
| 事業化の見通し | ※　事業化の**【実現性】**、事業化に向けての**【計画】**等について簡潔に記載してください。 |
| その他特記事項 | ※　その他、当該事業において【アピールする点】、【特記すべき点】があれば記載してください。 |
| 地域会議でのコンセンサス（設備投資事業の内フィジビリティスタディ枠のみ） | 有　　・　　無 |

補助事業計画書

１　現状・課題

|  |  |
| --- | --- |
| 現状 | ※　現在、事業をとりまく現状や環境等がどうなっているのかを記載してください。例：**【現在の市場規模】、【技術水準】、【既存技術の状況】**等 |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 課題 |  |
| ※　現状の中から、課題や問題となっている点について記載してください。 |

２　事業の内容

|  |  |
| --- | --- |
| これまでの状況 |  |
| ※　課題解決に向けて、基礎研究など、これまで取り組んできた【**事業の内容・状況・成果】**について記載してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の内容 |  |
| 全体事業内容※ 例：事業期間が3年間の場合【全体工程表】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度項目 | 　　　年度 | 　　　年度 | 　　　年度 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 【事業内容】※　課題解決のため、本事業で**【何を】、【どのような手段・手法】**で行おうとしているのかを、**【工程表】**に従って、**【図、グラフ、表】**等も用いて、わかりやすく記載してください。 |
| 【目標・期待される効果】※　本事業における**【目標】**や**【成果（技術水準、性能等）】**について記載してください。また、成果は**【何ができ】**、**【どのように活用】**されるのかを記載してください。 |

年度別事業内容※　申請者の計画期間に応じて、年度毎に作成してください。2カ年計画であれば、その年度ごと作成して下さい。◎　　　　年度 【工程表】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月項目 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 【事業内容】※　年度毎、事業グループの構成員ごとに、**【何を】**、**【どのような手段・手法】**で行おうとしているのかを、**【工程表】**に従って、**【図、グラフ、表】**等も用いて、わかりやすく記載してください。※　年度毎、事業グループの構成員ごとに、どこまでの水準を目指しているのか、**【目標】**、**【成果（技術水準、性能等）】**について記載してください。 |
| 【目標・期待される効果】 |

　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の将来性・先導性・先進性 |  |
| ※　事業を実施する上での**【将来性・先導性・先進性】**は何かを、わかりやすく記載してください。また、既にある技術や製品との**【違い】**や、これに対する本事業で取り組む研究開発の**【新規性、優位性】**（特徴、アピールポイント）等も記載してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施体制等 |  |
| 【体制図】

|  |
| --- |
| ※　事業の**【実施体制】**、事業グループの**【役割分担】**、外部からの指導等　（体制図）を具体的に、分かりやすく記載してください。※　特記事項があれば記載してください。 |

【構成員の役割等】

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 主な役割 | ※　事業グループの構成員の主な役割について記載してください。 |

【その他体制面での特徴等】 |

|  |  |
| --- | --- |
| 経費内訳 |  |
| 【全体計画】　※　事業に係る経費（複数年度計画の場合、全体計画と年度別計画）を記載してください。　今年度の詳細は、別紙２（補助事業に係る収支予算書）のとおり。（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 補助事業に要する経費 | 補助対象経費 | 補助金交付申請額 |
| 　　　　年度 |  |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

　■収入内訳　（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 補助事業に要する経費 | 資金内訳 |
| 県補助金 | 自己資金 | その他（借入金等） |
| 　　　　年度 |  |  |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

 |

３　事業化の見通し

(1) 事業化する市場の動向分析

|  |
| --- |
| ※　事業化する**【市場の動向分析】**について記載してください。 |

(2) 成果の事業化

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【事業化のイメージ及び実現性】※　最終的に何を事業化し、どのような**【工程】**で取り組むのか、また、いつまでに、どのように、どれくらいの**【売上】**を見込むのか、**【設備投資】【雇用計画】**も併せて、わかりやすく記載してください。（注）「フィジビリティスタディ枠」「研究開発・実証試験枠」共に、「設備・施設整備枠」への申請を前提としていることから、「設備・施設整備枠」を経た事業化までの工程を記載してください。【事業化までの工程】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 計画内容 | 　　　年度 | 　　　年度 | 　　　年度 | 年度 |
|  |  |  |  | 事業化 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

【事業化の効果】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 　　　年度 | 　　　年度 | 　　　年度 | 合計 |
| 売上 |  |  |  |  |
| 設備投資 |  |  |  |  |
| 雇用 |  |  |  |  |

【県内経済への波及効果】※　事業の波及効果について、**【県内産業の脱酸素化への貢献】**、**【新たな投資や雇用の創出】**、**【県内への波及】**という視点から、どのような効果があるのか記載してください。 |

(3) その他特記事項

|  |
| --- |
| ※　その他、補助事業の成果として特記すべき内容があれば記載してください。 |